

科目名 Course Name	栄養総合演習 I Synthetic Seminar I of Nutrition and Dieticians			ナンバリング No.	L1-013		
年次	1年	期別	通年	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	藤田 睦、市川 純						
連絡方法	C-Learning で対応。福祉棟研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1, DP3, DP5						
授業の概要と到達目標	<p>栄養士の資格取得を目指す学生として、一般基礎学力・一般常識及び専門領域（食品、栄養、健康、調理）に関する基礎・実践的知識を演習の形態で幅広く学ぶことができるように授業内容を多様な項目で構成した。さらに栄養士としての職種の選択や就職活動につながる授業内容も設け、キャリア教育 I・II からキャリア演習 I・II と連携して資格取得意識や目的意識の向上を図る。また大学祭や地域行事等と関連させた内容も考慮する。①幅広い基礎知識や一般常識の学び方を修得することができるようにする。②栄養士の資格取得及び基本業務を理解し、コミュニケーションの重要性を修得することができるようにする。③社会貢献の重要性を修得することができるようにする。</p>						
授業の方法	専任教員によるオムニバス。講義、グループ活動、その他						
学習成果	L01						
	L02	①栄養士として幅広い基礎知識を求められた場合には具体的に実践することができる。 ②栄養士の資格取得を目指す学生として、栄養士の基本業務、役割を認識し、栄養管理・健康管理について具体的に実践することができる。					
	L03	修得したコミュニケーション能力を用いて地域の健康管理活動などに実践的に活用することができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	課題レポートや課題発表については、発表後に講評する。また、課題レポートは講評を記して次回までに各自に返却する。						
教科書/参考図書	各講義担当者が作成した資料を配布して講義を行う。						
履修上の留意点やルール等	指導教員の指示・指導を厳守。講義の順番については変更の場合もある。提出レポート(資料等)については期限を厳守する。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	①講義の目的、内容を理解して参加する(S=90)②予習・復習を行い参加する(A=80)③意欲なく参加する場合は評価が低い(C 又は D の可能性もある)		20		
レポート/作品	①課題の目的、内容を理解し、原理や参考文献を用いてまとめる(S=90)②課題の目的、内容を理解し、疑問や質問など自身の考えをまとめる(A=80) ③意欲のない場合は評価が低い			60	
発表					
小テスト	①基本的な内容が理解されている場合、B=70-79・C=60-69。②高度な内容が理解されている場合、S=90-100・A=80-89。③基本的な内容が理解できない場合、D となる		10		
試験					
その他	①共同で実施する課題に対し、献身的に参加する(S=90)②共同で実施する課題に対し、消極的な参加の場合には評価が低い			10	
<b>合計</b>			30	70	

回数		授業計画
1	授業内容	講義ガイダンス(栄養士を目指す心構え)、年間計画について、キャンパスツアー(図書館、学生支援課、みかも館等) (藤田)
	事前・事後学習	年間計画の確認をする。図書館の利用方法をよく聞くこと。
2	授業内容	レポートの書き方、ノートの取り方、地域貢献事業、ボランティアへの参加について(日程説明) (市川)
	事前・事後学習	本フィールドの地域での活動やボランティア活動にはどのようなものがあるかメモする。
3	授業内容	個人面談① 栄養士の仕事について (藤田)
	事前・事後学習	学習方法や進路などについて志望をまとめておくこと。基礎学力テストの準備をする。
4	授業内容	個人面談② 栄養士の仕事について (市川)
	事前・事後学習	学習方法や進路などについて志望をまとめておくこと。基礎学力テストの準備をする。
5	授業内容	みかも祭について 学修支援:基礎学力確認(栄養価計算) (藤田)
	事前・事後学習	みかも祭における本フィールドの過去の活動についてまとめる。企画してみるとよい。
6	授業内容	みかも祭について(代表者選出、出展内容) (市川)
	事前・事後学習	みかも祭に出展する際の注意事項を確認する。
7	授業内容	栄養ワンダー(栄養士の役割) 定期試験諸注意 (藤田)
	事前・事後学習	「学園生活」より試験や成績に関する事項をよく読んでおく。
8	授業内容	履修登録について 学修支援:基礎学力確認(栄養価計算) (市川)
	事前・事後学習	自分が履修するユニットと科目の登録を確認する。
9	授業内容	課題Ⅰ 自己分析と目標設定の重要性について(レポート課題①) (藤田)
	事前・事後学習	自己分析をしてみる。自己が気づいていない点がないか。
10	授業内容	課題Ⅱ 栄養士が活躍する各分野の概要について(レポート課題②) (市川)
	事前・事後学習	現在の栄養士が活躍する分野を調べ、自己分析から自分の適性を考えてみる。
11	授業内容	食産業界の理解(フードスペシャリスト協会外部講師による講話)(レポート課題③)(藤田)
	事前・事後学習	外部講師による講話を聴いて食産業界の理解を深める。
12	授業内容	課題Ⅲ 栄養士のための国語表現(レポート課題④) (市川)
	事前・事後学習	栄養士の仕事において、なぜ国語表現が重要か考える。
13	授業内容	進路ガイダンス(外部講師による就職講話)(レポート課題⑤) (藤田)
	事前・事後学習	もうすぐ開始する就職活動を具体化するためにも自己志望を確定させる。
14	授業内容	進路決定に向けての面談 (市川)
	事前・事後学習	就職活動の第一歩として、どのようなことをしていくかまとめる。
15	授業内容	学内行事について、みかも祭還元、成績評価等の諸注意 (藤田)
	事前・事後学習	栄養士配置施設と栄養士との関わりは何かを考える。